

令和5年11月1日

ひので
議会だより

No. 208

令和5年
第3回定例会

みらい



Contents

新しい議会構成	P2
定例会PICK UP	P6
議案と結果	P7
一般質問 町政を問う	P8
決算審議	P14
議会日誌	P16



日の出町
ひのでちゃん

新しい議会構成が決まりました

令和5年日の出町議会第2回臨時会（9月5日開催）において、正副議長をはじめ各種委員会等の新たな議会構成が決まりました。

議長・副議長就任にあたり



議長
東 亨



副議長
縄井 貴代子



監査委員
嘉倉 治

議会選出監査委員に就任

町民の皆様には、平素より町議会活動に対し、特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。このたび私たちは、去る9月5日の本会議において、議員各位のご推挙を賜り、正副議長に就任いたしました。その使命と職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。職務に全力を注ぎ、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

私たちの生活に深刻な影響を与えた新型コロナウイルス感染症も、本年5月に感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」へと移行され、社会経済活動は以前と同じように戻ってまいりました。しかし、全国的な物価高騰や、本町においても少子高齢化や人口減少、近年頻発する自然災害など、様々な課題が山積しております。

議員一人一人が議会の果たすべき役割を認識し、自らの資質の向上に努めるとともに、より開かれた議会の実現に向けて、今後も議会改革を推進してまいります。

二元代表制の一翼を担う議会として、町民の皆様の信託に応えるために、日の出町議会基本条例に基づき、町政の充実と発展、住民福祉の向上に向けて、誠心誠意取り組んでまいりますので、皆様の、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和5年11月1日

議長 東 亨
副議長 縄井 貴代子



厚生文教常任委員会

委員長	濱 中 直 樹
副委員長	大 澤 弘 子
委 員	濱 中 映 慈 萩 原 隆 旦 縄 井 貴代子 木住野 智 行 下 向 辰 法

議会運営委員会

委員長	濱 中 映 慈
副委員長	下 向 辰 法
委 員	木住野 智 行 平 野 隆 史 濱 中 直 樹 嘉 倉 治 彦 鈴 木 正 彦 埴 康 平

予算決算常任委員会

委員長	木住野 智 行
副委員長	萩 原 隆 旦
委 員	平 野 隆 史 濱 中 映 慈 川 脇 敏 徳 縄 井 貴代子 濱 中 直 樹 大 澤 弘 子 下 向 辰 法 玉 井 大 彦 鈴 木 正 彦 埴 康 平

総務まちづくり常任委員会

委員長	平 野 隆 史
副委員長	玉 井 大
委 員	東 亨 治 嘉 倉 敏 徳 川 脇 正 彦 鈴 木 正 彦 埴 康 平



議会構成



生年月日 平成3年1月19日
住 所 平井2095
プロムナード1202
号室
会 派 黎明会
議員歴 1期

議席番号1番

はなわ こう へい
埴 康平 (無所属)



生年月日 昭和37年6月23日
住 所 大久野752-10
電 話 597-6320
会 派 レモンの会
議員歴 2期

議席番号6番

おお さわ ひろ こ
大澤 弘子 (無所属)



生年月日 昭和46年10月6日
住 所 大久野4270
電 話 518-7003
会 派 都民ファーストの会
議員歴 1期

議席番号2番

すず き まさ ひこ
鈴木 正彦 (都民ファーストの会)



生年月日 昭和42年4月22日
住 所 平井3362
電 話 597-4210
会 派 自民蒼政クラブ
議員歴 2期

議席番号7番

はま なか なお き
濱中 直樹 (無所属)



生年月日 昭和46年7月26日
住 所 平井2234
電 話 597-1791
会 派 自民蒼政クラブ
議員歴 1期

議席番号3番

たま い ひろし
玉井 大 (無所属)



生年月日 昭和41年6月20日
住 所 平井1819-2
電 話 842-3495
会 派 自民蒼政クラブ
議員歴 2期

議席番号8番

き しの とも ゆき
木住野 智行 (無所属)



生年月日 昭和27年12月26日
住 所 大久野973-20
電 話 588-7267
会 派 立憲民主党
議員歴 1期

議席番号5番

しも むかい たつ のり
下向 辰法 (立憲民主党)



生年月日 昭和45年8月23日
 住 所 大久野2444
 電 話 597-0730
 会 派 自民蒼政クラブ
 議 員 歴 5期

議席番号 12 番

はま なか **濱中** てる よし **映慈** (無所属)



新しい



生年月日 昭和33年1月28日
 住 所 大久野3604
 電 話 597-0693
 会 派 自民蒼政クラブ
 議 員 歴 5期

議席番号 13 番

ひら の **平野** たか し **隆史** (無所属)



生年月日 昭和48年2月22日
 住 所 大久野57-2
 電 話 588-5779
 会 派 公明党
 議 員 歴 3期

議席番号 9 番

なわ い **縄井** き よ こ **貴代子** (公明党)



生年月日 昭和33年7月9日
 住 所 平井2934-8
 電 話 597-5698
 会 派 公明党
 議 員 歴 7期

議席番号 14 番

か くら **嘉倉** おさむ **治** (公明党)



生年月日 昭和37年10月14日
 住 所 平井964-4
 電 話 597-5335
 会 派 自民蒼政クラブ
 議 員 歴 3期

議席番号 10 番

かわ わき **川脇** とし のり **敏徳** (無所属)



生年月日 昭和39年2月7日
 住 所 平井4015
 電 話 597-0810
 会 派 自民蒼政クラブ
 議 員 歴 9期

議席番号 15 番

ひがし とおる **東 亨** (無所属)



生年月日 昭和22年1月1日
 住 所 平井2196-479
 電 話 597-2795
 会 派 みどりの会
 議 員 歴 3期

議席番号 11 番

はぎ わら **萩原** たか あき **隆旦** (無所属)

Pickup!



日の出町
「ひのでちゃん」

議案第42号

令和5年度日の出町一般会計補正予算（第2号）

自転車ヘルメットの助成が始まります！

令和5年4月から、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことにより、利用者の安全確保と着用促進を図るため、ヘルメット購入者に対し助成するものです

助成額：2千円を上限（1個あたり）

実施時期：令和5年11月（予定）



議案第52号 生涯青春の湯・ひので三ツ沢つるつる温泉センター外壁改修工事請負契約の締結について

老朽化している生涯青春の湯、日の出三ツ沢つるつる温泉センターの外壁の塗り替え及び屋外確定具の改修工事を行います。

契約金額：4千818万円

工期：令和6年8月30日



議案第53号 小型動力ポンプ積載車（第1分団 第1部）購入契約の締結について

車両が老朽化したため、必要な消防器具等を積載し、機動性・走行性に優れた車両を新しく購入するものです。

消防団車両は、火災出動はもとより、積雪時や大雨時の警戒などにも対応し、我々の暮らしを守っています。

契約金額：1千210万円



議案と結果

令和5年第3回日の出町議会定例会

＜町長提出議案＞

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	自	公	み	し	立	都	黎	結果
38	日の出町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同意
39	日の出町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同意
40	日の出町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	令和5年度日の出町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	令和5年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	令和5年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	令和5年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	令和5年度日の出町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	令和4年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
48	令和4年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
49	令和4年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
50	令和4年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
51	令和4年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
52	生涯青春の湯・ひので三ツ沢つるつる温泉センター外壁等改修工事 請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
53	小型動力ポンプ積載車（第1分団第1部）購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
54	令和5年度 町立大久野中学校屋内運動場・特別教室及び特別教室棟屋根改修工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	可決
55	日の出町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
56	令和5年度日の出町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
67	日の出町心身障がい者地域活動支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決

＜陳情＞

番号	陳情名	陳情者	結果
5陳情第6号	第8期介護保険事業最終年度末における介護保険給付準備金保有額の第9期介護保険事業計画への繰入についての陳情	西多摩社会保障推進協議会 事務局長 塚田 政夫	不採択
5陳情第7号	健康保険証の存続を求める陳情書	東京保険医協会 会長 須田 昭夫	不採択
5陳情第8号	「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の存続を働きかける意見書提出」を政府に送付することを求める陳情書	東京土建一般労働組合西多摩支部 執行委員長 宮崎 透	不採択
5陳情第9号	消費税・適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入延期を働きかける国への意見書提出を求める陳情書	東京土建一般労働組合西多摩支部 執行委員長 宮崎 透	不採択

＜各会派の名称と所属議員＞

会派名	略号	所属議員（★印…会派代表者）	
自民蒼政クラブ	自	★濱中 映慈・東 亨・平野 隆史・川脇 敏徳・木住野 智行・濱中 直樹・玉井 大	7人
公明党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2人
レモンの会	レ	★大澤 弘子	1人
みどりの会	み	★萩原 隆旦	1人
立憲民主党	立	★下向 辰法	1人
都民ファーストの会	都	★鈴木 正彦	1人
黎明会	黎	★埴 康平	1人



なわい きよこ
縄井 貴代子

自転車ヘルメットについて

Q 自転車用ヘルメット購入費助成を行い、着用促進の取り組みを。

A (町長) 東京都の補助金事業を活用し、ヘルメット購入費用の一部を助成する。

带状疱疹について

Q 発症予防に効果的と言われる带状疱疹ワクチンの接種費用助成への取り組みを。

A (課長) 現在、带状疱疹ワクチンは任意接種。有効性や副作用も考慮し住民ニーズ等を踏まえ導入については実施時期も含めて検討する。

町の公共交通と移動困難者について

Q 高齢者外出支援バスの乗車
が集中する時間帯の対策を。

A (課長) 利用者には、ピーク時の利用を避けていただくことやぐるりくんひのでちゃん、公共交通機関の利用を願うなどの周知を図っていく。

Q ぐるりくんひのでちゃんの

停留所について、利便性の良い場所へ移動を求める声があるが対策は。

A (課長) 以前運行していたぐるりくんひの出号の乗車場所を参考に、道路交通法に違反せず、交通の妨げにならない場所を選定。日の出町地域公共交通会議に承認を得て設置していることから停留所の移動は難しい。

Q 自分の自由な時間で利用できる、更なる移動支援の確保を。

A (課長) 町内の交通空白地の解消や、さらなる利便性の向上を図るため、様々な交通システムを検討していく。



自転車ヘルメットをかぶりましょう



かくら おさむ
嘉倉 治

商工観光の更なる強化で町の活性化を

Q 勝峰山はTVロケや修景スポットとしても人気があり、観光拠点として、①頂上付近までの道路舗装、②森林伐採による修景整備、③トイレの設置、④看板の設置を都の補助事業を活用し取り組むべきと考えるが。

A (課長) 林道工事は、台風19号の復旧工事終了後、他の林道を含めた現場の状況により、部分的な舗装や法面の改修等の選定を考えている。今後、景観の維持や施設のあり方について研究する。

Q 令和6年梅ヶ谷トンネル開通を控え周辺観光地スポットの環境整備は急務である見解は。

A (課長) さかな園の来客数は、令和3年度ではコロナ禍の影響で約9千人だったが、4年度は1万5千人と回復傾向にある。日の出山荘は老朽化で毎年修繕を行っている。



勝峰山

野鳥の森は、来園者が増加しているが、駐車場が少ないなどの課題がある。都の森林資源を活用した魅力創出事業補助金を活用し、景観整備を行っている。

Q 今後、大久野エリアは交流人口が増える。梅ヶ谷トンネルを抜けた場所に道案内的な看板の設置の検討はあるか。

A (課長) 東京都と相談し検討していく。

Q 野鳥の森自然公園は人気スポットだが、頂上付近富士山が見えるやぐらの設置、子どもたちが遊べるアスレチックなど付加価値を高める努力をしては。

A (課長) 来園者のニーズを意識した事業を、修景整備事業を活用し実施していきたい。



萩原 隆旦 (はぎわら たかあき)

連棟式区分所有住宅街区のまちづくりについて

Q 連棟式住宅とは幾つかの住宅が一体となった建物。当町には30戸以上の規模の連棟式・区分所有住宅街区があるが、再建築（建替え）時の問題点は。

A (課長) 壁などの分離が必要、敷地が道路に面していない場合は建築が制限されるなど、一般の戸建てとは異なる特徴に起因する課題が考えられる。

Q この街区は昭和58年に建設されたが町と建設事業者の間で事前協議はあったか。

A (課長) 公共施設管理者として協議を行い、建設に同意した。連棟式住宅の再建築には建設時に東京都が発行した「二団地認定書」が必要だが、他機関では現在は保管していない。町にその写しはあるか。

A (課長) 写しはあるが、その内容に関する協議記録はない。

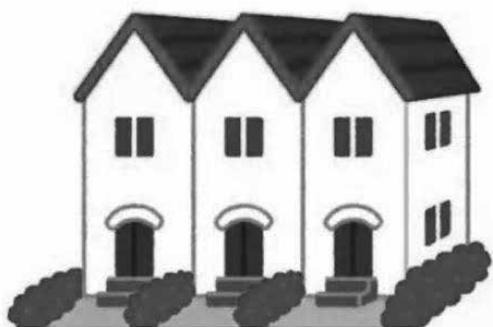
Q 町にある写しの長期保管を求める。

A (課長) 町の文書管理規程に基づき、同意協議の関連文書として長期保存中である。

Q 分譲して区分所有になることの説明は同意協議時にあったか。

A (課長) 記録はないが、資料から知ることはできたと考える。連棟式区分所有住宅は長期的にまちづくりへの影響が大きい。今後類似案件があった場合の町の対応は。

A (課長) 空き家発生など懸念はあるが、権限がないため建築内容について指導・要請などをするのは難しい。



川脇 敏徳 (かわわき としのり)

大規模災害発生時における法律相談、法的支援体制について

Q 地震・風水害等の大規模災害における対策について。

A (町長) 大規模災害の発生は、広範囲かつ長期的に多数の被災者の生活に深刻な影響を及ぼす。多岐に渡った法的課題が考えられる。日の出町地域防災計画では、町の所管は被災者支援班となる町民課である。

Q 被災者の法的支援体制について、国・都の取組状況・動きは。

A (課長) 国によって設立された日本司法支援センター（法テラス）が相談窓口になる。都においては、大地震発生後速やかに被災者総合相談所が開設され、住宅に係る法律相談は、都市整備局が受ける。

Q 各種機関との連携について。被害状況を確認し、人命救助が最優先となるが、町では災害対策本部を立上げ、

都を始め、警察、消防、自衛隊の協力を得ながら体制を整える。都では、「復興まちづくりの支援に関する協定書」を弁護士会、司法書士会、税理士会など20団体と締結している。

Q 被災者の法律相談・法的支援を行う弁護士会と連携・協定締結に向けた検討について。

A (課長) 相談窓口は町民課が所管しているが、防災担当などと一緒に協議しながら前向きに考えて行きたい。





たまひろし
玉井 大

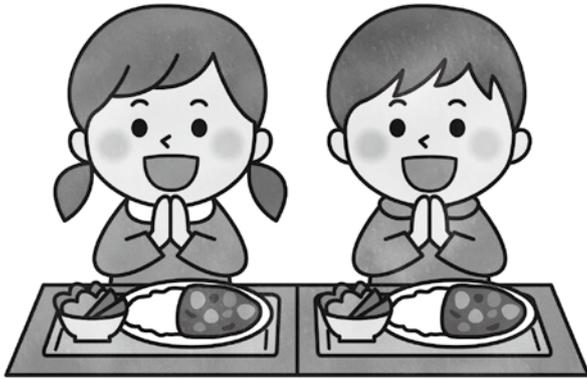
給食費について

Q 物価高により生活費が逼迫しているが、給食費の補助または、免除について、町の見解は。

〔所長〕 A 長引くコロナ禍の影響で、物価高騰が続き、町民生活への負担が増加しているだけでなく、原材料価格の高騰による影響で食材費の値上げが相次いでいる。献立の見直しや、安価な食材の使用に努めるだけでなく、様々な補助金を活用している。

Q 食材の高騰等により、他自治体では、時限で給食費無償化の方針を打出し、ある自治体でも来年4月より給食費無償化を表明し、町民も非常に関心が高まってきている。財政とのバランスもあると思うが、無償化や一部補助を実施する考えは。

〔所長〕 A 財政力の弱い多摩地域においては、取組みが追い付いていない。学校給食法にお



いては、食材費は保護者負担という決まりがあり、それに基づいて給食費を御負担いただいている。国が、主導して全国一律に、どこの地域でも格差がないよう、子供たちが給食を喫食できる形が望ましい。



ひらのたかし
平野 隆史

太陽光発電施設及び残土の状況について

Q 長井地区の太陽光発電施設内で重機が稼働しているが現在の状況について。

〔課長〕 A 重機が入っているのは、確認している。6月27日に、土地所有者の代理人、町職員都職員等で現地の確認を行っている。その時点では、太陽光パネルの損傷があり、それらを撤去し、復旧をするための重機と思う。

Q 雷雨等の影響で、パネルが損傷し、復旧工事をしていくということか。

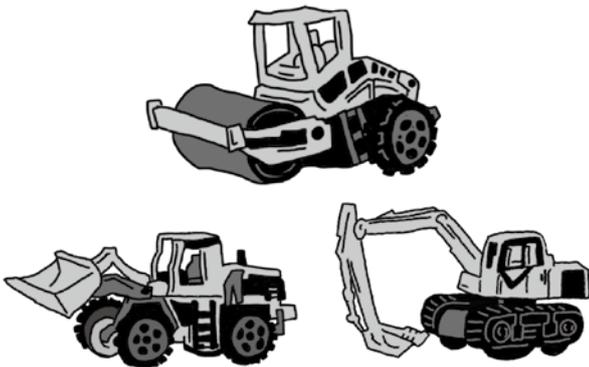
〔課長〕 A 山の上のほうでも雨により崩れ、それが原因でパネルが損傷したと聞いている。水路の現状回復工事の状況について。

〔課長〕 A 5月29日付で施工者から回答があり、工事が安全にできる業者を探している状態とのことだが、8月7日に施工者の代理人より連絡があり、業者が決定したとの

こと。今後、詳細な内容が決まり次第、施工業者と打合せをう。

Q 玉の内地区の残土埋め立て(第二工区〜第四工区)の現状について。

〔課長〕 A 7月28日付で第二・三工区の施工者に「造成地の適正な整備」と第四工区の施工者に「町道の通行障害物の撤去」実施するよう通知しているが、実施されていない。東京都に対し、許可どおりの施工が行われるよう、業者への指導と監視を要請した。





鈴木 正彦

観光政策について

Q フィルムコミッションについて、現状と今後の計画について。

A 令和4年度実績は問合せ150件、ロケ実施は70件で令和元年のほぼ倍。ロケ地検索サイトなどを活用して、今後も誘致を促し、シ

ティプロモーションにより自分の住む町をより好きになってもらう有効な手段として、また制作会社などの利便性も向上させ今後も撮影支援に取り組んでいく。

環境政策について

Q クルマ社会に於いてのカーボンニュートラルについて、町内のインフラ整備や今後のビジョンについて。

A 庁用車用の充電施設はあるが一般利用者用の設備拡充の予定はない。

Q ゼロエミッション及びマイナスエミッションの考え方について。

A 公用車に於いてZEV・PHV車を順次導入。電気自動車から住宅に電力を供給するV2Hシステム購入補助も設定している。

Q 水素自動車公用車採用について。

A インフラ整備や車両価格などを考慮すると時期尚早と考えるが今後の国及び東京都の動向や費用対効果を見極めながら研究していく。

Q 東京都の補助金事業「地域の底力」補助金が積極的に使われているか。

A 令和5年は現在までに3つの自治会が助成を受けており、納涼祭や秋祭りなどの地域交流事業に活用している。今後も、制度を案内し、活用が図られるよう、周知に努める。



大澤 弘子

あきる野市・日の出町学校給食センター共同整備について

Q 環境に配慮した整備等の導入について、具体的な対策は。

A 「建物の省エネルギー化」「残菜等の処理」「再生可能エネルギー設備」など、9項目を検討している。

Q 食育、地産地消等の推進、安全安心な給食のために、関係各所との連携が求められているが、進捗は。

A 今年8月に「総務・財政部会」「建設部会」「給食事業部会」の三つの専門部会を設置し、協議・調整を行っている。

Q 農林水産省でも有機農業産地づくり推進を掲げているが、それについての取り組みは。

A 補助金の存在は認知しているが、まだ活用への取り組みには至っていない。農薬等の食の安全について。

A 厚生労働省の対応調理施設衛生管理マニュアル、文科省の学校給食衛生管理基準に従っている。

災害備蓄品について

Q 災害備蓄品の管理場所は何箇所あるのか。

A 町役場、ひのでグリーンプラザ、やまびこホール、各小・中学校のほか、平井・新井・北大久野・玉の内防災備蓄庫、肝要の里の計13か所。

Q 全国的な災害の多発に伴い、新しい対策などはしているか。

A 数が不足している日常生活用品、衛生用品などを充足させていきたい。





はまなか 映慈

町職員のハラスメントの状況について

Q 町職員間でハラスメント等の報告事例はあるか。

A ハラスメントは相手の嫌がる、不快感を覚えさせる行為全般を意味し、内容は多様化・複雑化しており対応が求められてきている。

A ハラスメントは非常に難しい問題である。役場においては現時点で職員から、人事担当の総務課には苦情相談はない。

Q 多様化しているハラスメントに対してどのような職員の教育を行っているか。

A 昇任した管理職や係長職に職層別研修のハラスメントに関する講義を受講させている。町独自研修でも平成29年度は係長以上の管理監督職、平成30年度は、主任級の職員を対象に研修を行っている。



Q 近年増加しているカスタマーハラスメントについて、どのような対策しているか。

A 窓口部署には長時間にわたり大声を出されたり、職員の心身への健康被害が懸念される状況、長時間対応に迫られ業務が滞るなどのカスタムと疑われる事案は発生している。不当行為マニュアルにおいて、組織的に対応し職員を孤立させない等の対応している。

Q 窓口にICレコーダーや電話の通話録音等を設置すべきと思うが、お考えは。今後の検討課題と考えている。



はなわ 康平

歩道が整備されていない箇所の多い都道185号線の危険性について

Q 町は、どのような対応を行っているか。

A 都道185号線は、道路法15条の規定により、東京都が管理する道路である。都の計画「第四次事業化計画」において、都が施行する優先路線に指定されている。そのため、東京都建設局西多摩建設事務所が、実施したが、それ以外は整備されていない状況である。町は、迅速かつ継続的に事業が実施されるように、西多摩建設事務所との行政連絡協議会や東京都町村会を通して都へ事業の要望を行っている。

Q 歩道のない道路の安全性について。

A 一般的に歩道と車道の分離により、歩行者の安全性は高まるが、用地の確保等が必要となる。町道は、計画

Q 都への要望を行っていることだが、都からの回答はどのような内容か。

A 日の出団地前交差点を「第三次すいすいプラン」に位置付け、あきる野市との市境から、約270mの整備を進め、令和3年5月に完成した。未整備区間のうち、日の出町の500m区間については、第四次事業化計画に位置付けている。事業化の時期については、事業中区間の進捗状況を検討する。





はまなか
直樹

ふるさと納税の取組について

Q ふるさと納税に対する方針は。

A 返礼品過当競争にくみせず、本来の趣旨に沿って、冷静に取り組む。

Q 現在までのふるさと納税寄付受入額・受入件数は。

A 制度開始から39件、534万4千円。

Q 令和4年度単年度の寄付額・件数は。

A 1件、2万円。

Q 右記実績は、全国町村926団体で何番目か。

A 把握していない。※質問者の調べでは、925番目。

Q 町のふるさと納税控除額・控除適用者数は。

A (課長) 令和3年度控除額1,367万1千円、適用者数が400人。4年度控除額1,859万2千円、適用者数555人。5年度控除額2,343万2千円、適用者数646人。

Q 控除額増加傾向は続くか。続くと考える。

Q ふるさと納税で控除された税金は一部地方交付税として補填される仕組みだが、

A 理論上75%は補填されるが、最低でも控除額の25%は流出する。

Q 行政改革(その5)の令和7年度以降ふるさと納税寄付額目標は百万円だが、

A 寄付受入額と控除額の差が広がり、税流出が続いているが見解は。

Q 放置しておける問題ではない。何ができるか検討する。

Q いつまでに検討するか。行政改革(その5)の年次計画通りを行う。



本会議の会議録をインターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

アクセス方法

町のホームページ (www.town.hinode.tokyo.jp)

町議会

会議録

会議録検索システム



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/19	20	21	22	23	24 議会運営委員会	25
26	27	28	29	30 本会議(議案審議)	12/1	2
3	4	5 本会議(一般質問)	6	7 総務まちづくり常任委員会	8 厚生文教常任委員会	9
10	11 議会運営委員会	12	13	14	15 本会議(議案審議)	16

会議日程は、変更となる場合があります

請願・陳情は!

12月の定例会では、11月15日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1,500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。(開庁時にご来庁願います。)
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

決算を集中的に審査する予算決算常任委員会が開催され、活発な質疑応答が交わされた。

9月29日の本会議最終日には、委員長による審査経過・結果報告の後、採決により5つの会計決算全てが認定されました。

主なQ & A

一般会計

Q 令和4年度決算全体の課題は。
A 実質収支、基金残高等は改善できたが、経常収支比率は依然高い水準。限られた資源、すなわち物とお金の適切な配分が今後の課題。

Q 事務事業評価結果は。
A 174事業中、拡充11、現状維持121、統合・廃止4、抜本的見直し13、要改善25となっており、令和6年度予算編成の参考とする。

Q 借入金を低金利融資に乗り換える必要性は。
A 借入金の平均金利は1.085%で、早急に乗り換えが必要なものはない。

Q PFAS調査の状況は。
A ※PFAS調査の状況は。東京都多摩環境事務所が年一回井戸の水質調査をしているが、日の出町では基準値以下になっている。
※PFASは有機フッ素化合物

Q コンビニ交付事業経費1,798万円の事業効果について。
A マイナカード有効利用、サービスは正、コンビニで朝6時半から夜11時まで各種証明書が取得できる。

Q コミュニティバスの運行開始より1年経過するが、意見等は。
A 便利になった、これまでぐるりくん日の出号が走っていたところが走らなくなったため使えなくなった、バス停の場所はまだ少しずれていたほうがよいのではないかという意見があった。



Q 防犯カメラの犯罪予防の費用対効果、今までの実績は。
A 犯罪の抑止については、日の出団地では犯罪等はなくなつたと考えている。

Q 電子マネー等を使ったコンビニ納付について。
A 全国統一的にQRコードをスキャンし、共通納税のサイトにとび、電子マネー、クレジット等で支払うことができる「共通納税」という新しい仕組みが開始された。

Q 認知症に関する見守りについて。
A 東京電力、水道局、郵便局等々と見守り協定を結び、広く広域的な見守り体制、協定を結んでいる。

Q 医療・介護等原油価格高騰対策事業補助金について。
A 新型コロナウイルス感染症の感染拡大で長期化する原油価格、物価高騰に伴い、経費が増大している町内の介護事業者、医療事業者等に対し安定的なサービス提供ができるよう補助金を設定している。



Q がん検診の受診率の目標値について。

A 胃がん検診率15%、大腸がん検診率35%、肺がん検診率15%、子宮頸がん・乳がん検診率は、それぞれ30%以上が目標。

Q 日の出トマトのブランド化の今後について。

A ブランド化の継続について加工用トマトなども含め、生産性を上げ、種類を増やすとか試行錯誤しながら対応している。作付けは来年度になるがチャレンジして行く。



Q 今後の肝要の里について。

A 肝要の里の目的の制約はあるが、地元の農産物を加工して付加価値を付けて売る以外の何ができるのかを、もう一度整理して考えていく。

Q 広域避難所に指定されている大久野小学校体育館について。

A 新井地内急傾斜地対策事業は令和9年度までとなっている。工事期間中は避難所として体育館は使用しない。

Q 都の助成で為された学校マネジメント強化モデル事業について。

A 副校長の補佐として、調査や通知業務を行っている。勤務時間外在校時間削減の効果が上がっている。

Q 特色ある学校づくり推進経費、学校・学習支援員謝礼、小学校・中学校地域未来塾の主な取り組みについて。

A 都の地域学校協働活動事業を活用し、地域人材または外部人材を有償ボランティアとして学習支援に充てている。

Q 地域未来塾の今後の展開は。

A 現在は平井小学校と大久野中学校2校で実施しているが、今後他の3校についても実施を検討していく。

Q 文化財保護関係経費におけるパネル等作成委託料とは。

A 鳳凰の舞のユネスコ文化遺産登録に伴い、啓発・周知のためのパネルを制作した。



Q 災害復旧工事（令和元年台風19号）の場所と工事内容は。

A 大久野字松尾地内。松澤寺付近、平井川の護岸復旧工事となり、これが最後となる。

Q 森林災害復旧事業経費内、入札不調により工事期間延長について。

A 令和7年度内完了予定でしたが入札不調や諸々の兼ね合いで令和9年最終工事と見込んでいる。

特別会計

Q 国民健康保険

A 出産育児一時金54万4千円とあるが、行政事務報告書では、令和4年度の出生者数は67人。出産育児一時金の金額は令和5年3月以前までは42万円、その金額にはならないが、国民健康保険の被保険者が出産されたケースとなる。

Q 下水道事業

A 令和5年度より、公営企業会計へ移行になり、令和4年末の収入未済額の処理方法は。

A 年度末で打切り決算となるため、公営企業会計上の取扱いは、未収金として計上。今後は、特别的収入という形で令和5年度の決算に含まれる。

Q 介護保険

A 認知症初期集中支援チーム業務委託料の内容は。

A 認知症初期段階の方に、どのような形でアプローチをして支援していくか、専門チームを作り、実施している。委託先は大久野病院。

議 会 日 誌

令和5年度日の出町議会 議員研修会

鳥取県知事・総務大臣等を歴任された、片山善博先生より、今後の議会活動の糧となる貴重なお話を伺いました。

演題 「議会のあり方」

講師 大正大学地域構想研究所長
鳥取大学客員教授
片山 善博 氏



西多摩地区議長会議員 研修会

演題 「かっこいい消防団員～消
防団活動の充実と充足率の
向上～」

講師 総務省消防庁消防団等強化
アドバイザー
丸山 正美 氏



西多摩郡町村議会 議長会議員親睦会

東京都檜原都民の森にて開催され、ミニ木工教室やセラピーロード散策の体験を行いました。



新島村議会議員・村長 表敬訪問

平成20年からの友好町村である新島村から、議員と村長が日の出町を訪れました。

当日は、町内各所をめぐり、親睦を深めました。



議会だより編集委員



玉井 大
大澤 弘子

下向 辰法
萩原 隆旦
(編集委員長)

鈴木 正彦
埴 康平

編集後記

かつてない酷暑の夏に見舞われた令和5年もあと2か月を残すのみとなりました。今号の議会だより「みらい」では、令和4年度決算を中心に活発な議論が展開された9月議会の報告をお届けします。

8月に行われた町議会議員選挙では、4名もの新人議員が誕生しましたが、その新人議員全員が新たな議会だより編集委員会のメンバーとなりました。今号はフレッシュなメンバー構成で発行する最初の「みらい」です。

新編集委員一同、新時代のまちづくりをめざして、議会の様子を一層分かりやすく印象的に伝えるとともに、みなさまとともに「みらい」の町政を考えていくための紙面づくりを心掛けていきます。「こうしたら分かる」、「こんなことをとりあげて」など、なんでもいいですから気軽にご意見をお寄せください。

編集委員長 萩原 隆旦

発行 日の出町議会 編集 議会だより編集委員会

〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780 TEL 042 (588) 5148 (直通) FAX 042 (597) 4369

再生紙を使用しています。